

3類型	鋳工業品	通巻番号	5-20-027
地域資源名	紙器	認定日	平成20年10月29日
地域	大阪府大阪市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：紙器の技術を活用し昆布と野菜等を素材にした業界初「可食盛り付けカップ」の開発及び販売

会社名：木村アルミ箔株式会社
 連絡先：TEL：06-6754-7263
 FAX：06-6754-8240

所在地：大阪府大阪市中央区高津2-1-21
 HP：http://www.kimura-alumi.co.jp

事業概要(新たな活用の視点)

- ・昨今、環境対策としてゴミの減量化が求められている。そうした中、当社が担える役割として紙器の盛り付けカップから昆布や野菜等を素材とした食べられる盛り付けカップの開発を行い、カップとしての機能に美味しさを追求する。
- ・また田辺大根などを活用した伝統野菜型可食盛り付けカップの開発も行い、さらに可食盛り付けカップを応用した撥水型可食盛り付けカップの開発も行う。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・当社は、食品容器業界で初めてのISO22000(食品安全マネジメントシステムの国際規格)の認証取得を行い、食の安心安全供給体制が整えられた。これが「可食盛り付けカップ」への取り組みへとつながっており、安心して食べられる食器(盛り付けカップ)という発想の斬新さ及び商品開発は業界初である。

◆市場性

- ・「安心・安全」「健康」「地球に優しい企業活動」をコンセプトに「省資源・CO₂削減・廃棄物還元社会」の実現が求められる状況において、近年、消費者の環境対応型商品への理解が進んでいるため、本事業製品にとっては大きな市場になると思われる。

◆販路

- ・ホームページ、製品パンフレット、展示会等において地球環境に配慮した食材であることと食の安全に配慮した製品であることを訴求することにより、飲食店、宿泊施設、総菜店、弁当給食、食材卸業者等に対して販路開拓を行う。

地域資源における関係事業者との連携

- ・紙器の加工技術が食材加工に応用されることで紙器業界の活性化を図るとともに、なにわ伝統野菜を使用することで地域活性化を図る。



【可食盛り付けカップ(昆布)】



【可食盛り付けカップ(野菜)】



【可食盛り付けカップ(海藻)】